



お母さんものぞきこんで 子供の虫歯に気づかう

町内の小学校の就学予定者は、昨年より12人少ない274人となりましたが、竜森小学校では、11月21日に入学にそなえ健康診断が行われました。就学予定の7人の子供たちは添きそいのお母さんの心配をよそに、問診や知能検査などにハキハキと答えていました。歯科検診では、おそろおそろ口を開けると、お母さんものぞきこんで子供の虫歯に気づかっていました。

人口と世帯数 (住民基本台帳による)

10月31日現在	(前月比)
総人口 24,861人	(2人減)
(出生 28人 転入 56人)	
(死亡 21人 転出 65人)	
男 12,085人	(3人減)
女 12,776人	(1人増)
世帯数 7,294世帯	(7世帯減)



町政に反映させよう

**あなたの貴重な意見や要望が
町づくりに役立っています**

町では、みなさんの声を町政に反映させるため、九月十五日から「町長への手紙」を実施いたしました。みなさんが日頃、考えている貴重な意見や要望が四十一件も町長に寄せられました。町では手紙を出された方に返事を出しておりますが、多くの町民が関心ある件について、次のとおり広報に掲載することになりました。

**サイレンの時報は必要だろうか：
：災害発生の緊急伝達が主だが**

要望

ある地区ですが、サイレンの音で大変迷惑しております。現代文化の進んだ今日、サイレンを頼りにしている人は何人いるでしょうか。

むしろサイレンの弊害は大きく、テレビやラジオのニュースが聞き取れないで神経質になったり、子供は目を覚まして泣き出すこともありま

す。

毎日の生活のなかに、はたしてサイレンの時報は必要なものでしょうか。むしろ朝だけでよいのではないかと思えます。

また、防音装置を考えるか、サイレンの移転はできないものでしょうか。

回答

文明の進んでいる今日、いまさらサイ

レンの時報と思う人も多少はいるでしょうが、野良作業や高齢者、主婦の方がたに広く利用されております。いまずぐ廃止する訳にはいかならないと思います。

サイレンの目的は火災や災害など緊急事態が発生した場合、地域の住民へ速やかに伝達するためのものであります。それに防音装置を講ずることは、サイレン設置の意味がなくなりません。

時報の回数や鳴っている時間（現在は二〇～二五秒）などについては、地区会長と相談してください。また移転については考えたことはありませんでしたが、地区全体の意向が移転を望んでいるものであれば、地元消防団や地域の関係者と十分協議のうえ、取り組まなければならないと考えております。

鷹巣農免の踏切りを拡幅して： ：来年九月以降に着工の予定

要望

北秋田総合庁舎前から鷹巣農免農道が完成し、大変便利になりましたが、踏切りが狭く危険です。早急に対処してください。

回答

鷹巣農免農道の踏切り（秋田内陸線）を拡幅するためには、隣接する用水路の移設とこれまでの鉄橋を撤去しなければなりません。

せん。このため、農業用水を使用しない時期に工期が限られるため、昭和六十二年九月以降に着工の見込みです。

要望

バイパス橋の完成で鷹巣橋の渋帯が緩和

米代川に架設されている現在の鷹巣橋

は狭く、大型車両の通行が困難です。車の流れがスムーズになるよう、拡幅していただけないでしょうか。

回答

現在工事中の国道一〇五号バイパスが六十二年度に開通の見通しであり、現在の鷹巣橋の交通量が大幅に緩和されることになります。

さらにバイパス完成後は、鷹巣橋下流にも架橋するよう国へ働きかけ、交通の分散をはかる計画を進めています。また、鷹巣橋は老朽化が進み完全な補修を国、県へ強く要望しています。

狭い道路も除雪してください： ：今後は小型除雪車の購入を検討

要望

幅員の狭い道路の除雪を完全に行ってください。毎年冬になると、ガスや灯油、衛生車が入れないので、日常生活に支障をきたしています。大型除雪車が入れないので、小型除雪車で除雪して下さるよう要望します。

回答

現在、町で保有している除雪車や、民間業者の借上機械では、夏のような幅員を確保することが



昨年あたりから小型除雪機の開発が盛んに行われていますので、今後小型車の導入を検討中でありませう。また、雪を克服するためには地域住民の協力が大切です。

消雪道路は歩行者に迷惑です： ：消雪の現象をみて中止の要請

要望

旧町の大町通りの消雪道路ですが、歩いていても車が通るたびに、融けた雪や泥水が飛散して大変迷惑しています。もし、あの設備が鷹巣町で管理されているのでしたら止めてください。

回答

国道一〇五号線は秋田県の管理に属しています。町でも数年前から消雪の現象をみて、取止めや中止を要請しています。今後とも県に申し入れます。

粗大ゴミの回収を実施してほしい： …六十五年度には収集可能と思う

要望

野や山にテレビや冷蔵庫のような粗大ゴミが、平気で投げ捨てられています。不法投棄は許される行為ではありませんが、それにしても粗大ゴミの収集を一年一、二回実施してもらえないものかと思っています。

回答

以前から資源ごみとして業者によって回収されており、また、各家庭ごとに町管理立地に搬入されるよう協力を願っています。



ゴミは当日の朝に 容器の口を結んで

るところですが、六十五年度完成予定の鷹巣阿仁五カ町村の近代的な施設は、破砕機を備付けるため収集可能になると思います。

要望

集落内にゴミ集積所が数カ所ありますが、ガラスと犬が食い散らすのでとても不衛生です。集積

「町長への手紙」の内訳

項 目	件数
建設関係 (道路、橋、側溝など)	14
衛生関係 (ゴミ、公害など)	7
教育関係 (教育施設を含む)	6
福祉関係 (消防関係を含む)	5
総務関係 (公文書など)	3
商工関係 (企業誘致など)	2
水道関係	2
その他	2
計	41

回答

町内には、利用者の負担で二十カ所ほどの集積所に防護施設が設置されています。しかし町では経費や除雪時などの問題点多く、設置する予定はありません。

所に金網を張ったボックスを設置していただけないでしょうか。

むしろ、利用者みなさんが、ゴミを定められた日の朝に、容器の口をしつかり結んで出していただければ、ご指摘のようなことはありません。町民一人ひとりの心がけが大切ですから、決められた社会のルールをみんなで守りましょう。

敬老式の来賓祝辞は廃止を： …祝辞の時間は短かくしたい

要望

敬老会があまり形式すぎて、だんだん老人の関心が薄れ欠席者が多くなるのではないかと心配です。

何人いるでしょうか。声は聞こえるが言葉ははっきりわかりません。式辞は町長だけで来賓の祝辞は全廃したほうがよいと思います。

第一に、耳の遠い老人を前にして来賓の話が多すぎます。話の内容を理解している人は

五、六十年前の養老式といわれた当時は、手料理やおにぎりを重箱につめて持参し、

年末の交通安全運動実施中 12月1日～10日

年末は雪と寒さで道路や交通事情が悪くなるとともに、飲酒運転による事故の多発が予想されます。正しい交通ルールとマナーをみんなで守って明るい新年を迎えましょう。

重点目標

- 歩行者および自転車利用者の交通事故防止
- 飲酒運転の徹底追放
- 安全運転の励行
- シートベルトの正しい着用の徹底



子供や孫に案内し式の後、各集落ごとに教室にわかれて談笑したものです。老人は子供や孫と共に話しあうことが楽しみです。また、天気が好ければ野外の参集でもよいと思います。

回答 敬老意識の高揚をはかるため、敬老式の内容について毎年検討を加え、高齢者のみなさんに喜んでいただけるよう努力しております。

ご意見にあります昔の養老式や、子供、孫たちを含めた敬老式、さらには野外参集などについて、今後の計画に際

して参考にさせていただきます。

また、敬老式でのお祝いのごとばの時間は、できるだけ短かくしたいと思います。

役場や駅の近くに郵便局がほしい

要望

町に出かけるたびに郵便局があればよいと思いますが、いかがなものでしょうか。

回答

郵便局の設置については、郵政省の設置基準があり、その条件は局

間の距離が一キロ以上で、利用人口は八千人のようであり、町では人口の希薄な地区に簡易郵便局を開設し、

地域の方がたの不便を解消するように努力していますので、身近かな局の利用をお勧めします。

旧町内にテニスコートの設置を：旧貯木場跡地に明年度着工予定

要望

以前には旧町内に浄蓮寺のテニスコートが二面ありましたが、現在は南鷹巣の町営コートまで行かなければなりません。どうか身近かな町内にテニスコートを設置してくれるよう再考ねがいます。

回答

これまで旧町内に適当な設置場所がなく苦慮していましたが、明年度に旧貯木場跡地にテニスコートを設置する計画であります。六月に着工し十月に完成の予定です。



■町道・坊沢～前山線(改良工事)

- ▽坊沢～黒沢間の320メートル
- ▽期間は11月17日～62年1月26日
- ▽時間は午前8時30分～午後5時
- ▽黒沢方面の方は前山の迂回路を利用してください。

**車両通行止め
にご注意**

■町道・鷹巣～坊沢線(改良工事)

- ▽米代川鷹巣橋右岸堤防と国道105号線交差点(舟見町)を拡幅する工事
- ▽期間は11月14日～12月22日

町道・七日市～松沢線の拡幅改良事業で

カーブが緩やかになった与助岱橋

3ヵ年事業で1億3,620万円を投入

町道・七日市～松沢線は、これまで計画的に拡幅改良工事を進めてきましたが、昭和五十九年から三ヵ年事業で、一億三千六百二十万円を投入して与助岱橋の橋梁整備を実施。このほど完成し関係者から喜ばれています。

町道・七日市～松沢線の道路は、狭くカーブが多いことから、葛黒・中畑間の拡幅改良や黒森橋の整備などを進めていましたが、与助岱橋の老朽化と急カーブを解消するために、五十九年から工事着手してしました。

橋の長さは三十九メートルで幅員五・五メートル、取付道路は三百四

十九メートル、合計三百八十八メートルの整備工事で通行の妨げにならないよう三ヵ年の継続事業となったものです。工事業費は、五十九年度が二千三百十万円、六十年年度は二千八百八十万円、六十一年年度は八千四百三十万円、計一億三千六百二十万円でした。

与助岱橋の完成で、カーブが緩やかになり、冬季節の危険が解消されるとともに、周囲が山に囲まれ林業が盛んなことから、木材や植林、除間伐作業などの通行にも便利になります。

また、キノコや山菜などの山の幸も豊富で、多くの町民がシーズンに訪れるなど、交通量も年々増えていることから、交通事故防止に役立つと関係者から喜ばれています。



町長 日記

出川 禮一

11月1日～15日

■1日(土) 第六回産業祭が三日間のスタートを切った。また、この日は秋田内陸線が開業。国鉄赤字ローカル線廃止に端を発し、数年に及ぶ協議を重ねた結果、第三セクターをもって運営することになった阿仁合線は、五十有余年の国鉄経営に別れを告げ、「秋田内陸北線」とその路線名を替え、我がが会社、秋田内陸縦貫鉄道株式会社によって営業

調達のため、本町では今年度千二百枚(二万円券)の発行を予定し、十一月中旬に四回実施した。この日の参加者百八十人余りが鉄道を利用し、鷹巣～阿仁合間を往復したが大部分の人は初めて。今後、鉄路利用の習慣をとまなうことを乞う。

■11日(火) 建設省、農水省に対し、米代川改修促進と鷹巣農免農道などの陳情を行った。

することになった。開業にあたり一連のイベントが、特色をいかして生まれ、沿線の各駅では多数の出入で、大いに賑わいをみせ前途を祝福した。

■14日(金) 青山荘にデイサービス施設が完成。特老施設は長期的入所であるが短期的入所のため(収容数八人)の施設であり、一時的な利用希望に対して充足できるものである。

■2日(日) 第四回女子駅伝競走兼秋田内陸縦貫駅伝競走大会は、秋田内陸線開業記念行事として盛会を呈した。

■15日(土) 鷹巣町外三カ町村衛生施設組合研修視察が行われ、岩手県滝沢と雄物川、大曲の近代化された施設を見学。我が施設も二十年を経過し、更新が急がれることを痛感した。

■9日(日) 秋田内陸線開業記念沿線ツアーが行われた。内陸線の経営安定基金



青山荘の東側に増築された短期入居施設「デイサービス」は、スルूमが二室このほど完成しました。

青山荘の東側に増築された短期入居施設「デイサービス」といふ制度は、寝たきりのお年寄りなどを介護する家族が、冠婚葬祭や旅行、あるいは介護者の病気などで世話ができなくなったとき、お年寄りを短期間入居させるシステムです。

当面は一部屋四人の定員としてスタートし、あとの一部屋は、ひとり暮らしのお年寄りの入浴サービスなどの休養室に充てることにしており、

利用者が増えしだい二部屋をフルに活用することになります。

利用期間については、原則として一週間となっていますが、特別な事情がある場合は二週間まで入居させることができます。

入居料は一日五千円となっております。ただし旅行など私的な理由以外は、三千二百円を公費で負担することになります。もちろん生活保護を受けている場合は、全額公費で支払われます。

最近、ますます寝たきりのお年寄りをかかえる家庭が増えてきておりますが、デイサービスルूमの開設により、家族の負担を軽減するものであり、あわせて在宅福祉が充実されることから注目を集めています。

十一月十四日は、竣工を祝って午後三時から青山荘で完成報告会が開かれました。

町では入浴車の導入などで在宅福祉の充実をはかっておりますが、寝たきりのお年寄りをかかえる家庭が冠婚葬祭や旅行、介護者の病気などで、短期間入居させることができる「デイサービスルूम」が、青山荘にこのほど完成し関係者から喜ばれています。

介護者の病気や冠婚葬祭などに利用

青山荘に短期入居施設が完成

在宅の寝たきり老人のため

夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

12月	曜日	医療機関名
1	月	鷹巣病院
2	火	奈良医院
3	水	藤原医院
4	木	佐々木産婦人科医院
5	金	盛岡外科学医院
6	土	戸嶋医院
7	日	戸嶋産婦人科医院
8	月	近藤医院
9	火	北秋中央病院
10	水	奈良医院
11	木	佐々木産婦人科医院
12	金	北秋中央病院
13	土	白田医院
14	日	藤原医院
15	月	佐藤外科消化器科医院
16	火	盛岡外科学医院

急患以外は受付けません

町民卓球大会に参加しよう

- 日時 12月21日(日) 開会式8時30分
- 場所 鷹巣体育館
- 種目
 - ▽団体戦…一般男子、一般女子(いづれも1チーム3人)
 - ▽個人戦…一般男子、一般女子
 - 一般男子オープン、一般女子オープン(高校、大学時代クラブ経験者)
 - 一般男子ベテラン(35～44歳)
 - 一般男子ベテラン(45歳以上)
 - 中・高校男子、中・高校女子
 - ※年齢は昭和61年4月1日現在
- 申込 12月15日(月) 午後5時まで鷹巣体育館あて(☎62-3800)

おらほの汽車ツアー



▲雪の降る阿仁町を内陸線のコンパニオンの案内で伝承館に向かう一行

▼阿仁町開発センターでは阿仁名産が陳列
全員がみやげの品定め



▶鷹巣駅を出発すると車内はもう旅行気分



国鉄によって経営されていた阿仁合線が、赤字ローカル線の廃止対象路線となり、昭和九年に開通して以来、沿線住民の足を守り、経済をささえてきました。十一月一日から秋田内陸縦貫鉄道株式会社によって運営されることになりました。

鷹巣―角館を結ぶ動脈として再出発した秋田内陸線は、比立内―松葉間二・九・三の未開通区間の工事再開し、六十四年四月には全線開通されることになりました。先行開業でスタートしました。

しかし、経営が軌道にのるまで当分の間、赤字が予想されることから、二十億円の運用基金を造成し運用益で赤字補てんすることになりました。

交付金や県、町村、民間企業の拠出金のほか、沿線住民から八千万円の募金を行うことになり、鷹巣町には二カ年で千九百六十万円の寄付金要請がありました。

このため町では、昨年度、秋田内陸線運営基金



◀「記念切符にテレホンカードはいかがですか」と、ミスコンパニオンが車内販売



▲古い歴史をもつ阿仁鉱山だけに資料が豊富に展示されていた

▼鉱山に働く女性たちによって受け継がれた「からめ節」で歓迎してくれた



たいしたもんた 千二百人余りが運営基金造成に協力

鷹巣協力会（会長・出川禮一町長）を發足させ、基金協力パーティを実施。千四十八万円余りの収益をあげております。

二カ年目のことは、開業記念にともない阿仁合までの沿線ツアーを、十一月九日、十五日、十六日、二十三日の四回計画し、町民に一万円券の協力を願ったものです。

秋田内陸線・鷹巣駅発午後零時五十分の列車に三両を増結して、あらかじめ地区割をして乗車していただきましたが、千二百人余りの町民で超満員となり、阿仁町では、伝承館や異人館を見学するとともに、開発センターでは「からめ節」の伝統芸能を観覧するなど、参加者は楽しい一日を過ごしていました。

なかには、初めて乗車したという人もおり、身じかな秋田内陸線の開業を心から喜んでいました。収支については今後の広報でお知らせしますが、町民のご協力で深く感謝を申しあげます。

共同募金実績は五六〇万円余り

心あたたまる善意に感謝

十月一日から「わかちあう幸せ」をテーマに、赤い羽根共同募金運動を実施しましたが、このほど実績がまとまりましたので報告いたします。

町民のみなさんの深いご理解とご協力により、目標額の四百万円に対して、五百六十八万二千七百三十三円の募金額となり、達成率は一四〇%、対前年度増加率は六%でした。厳しい社会経済状況の中で



従来の戸別募金（毎戸、大口募金）のほか、仕事をもっている人は職場で、子供は学校でというように、それぞれの立ち場で運動に参加していた結果だと思われまます。

とくに、学校募金では七小、学校で空カン募金を実施され、児童会がポスターやチラシを作成するなど、福祉教育の一環としての取り組みが、昨年比べて十七万円増の実績に結びつきました。

地域の人びとの助けや思いやりを必要としているたくさんの方に、町民の真心をお届けし幸せな生活ができるよう今後も地域福祉活動を推進するとともに、ご協力いただいた町民や奉仕委員のみなさんに、厚くお礼申しあげます。募金実績は次のとおりです。

▼毎戸募金 二百八十一万七千八百三十七円（五、一三一件）
▼大口募金 二百七十八万二千五百円（一、

〇六五件） ▼法人募金 三十五万九千五百円（九〇件）
▼街頭募金 九万七千八百九十二円 ▼職場募金 二十八万八千二百二十一円（役場職員一、二六、三五一円、青山荘職員および入所者三三、七五〇円、総合庁舎職員三二、五九五円、県北報公会職員二〇、〇〇〇円、福祉協議会職員一三、四〇五円、高坂呉服店職員一〇、〇〇〇円、中央病院職員六、九一〇円、綴子農協職員六、一〇〇円、N T T職員五、六九六円、鷹巣地区労スパーいとく職員、鷹巣農協職員は各五、〇〇〇円、西部農協職員三、二〇〇円、栄農協職員、七日市農協職員は各三、〇〇〇円、生協職員二、七一〇円、アイケイ職員二、五〇四円、沢口農協職員、鷹巣病院職員各二、〇〇〇円）
▼学校募金 二十二万二千四百七十円（鷹巣小七〇、九七〇円、綴子小五八、二八九円、南小二八、九四二円、西小二八、七九五円、中央小一〇、九一九円、農林高校一〇、三八三円、東小七、五一〇円、竜森小三、七一二円、寺田服装専門学校二、九五〇円）
▼その他 三万九千八百五十三円（六件）

12月1日から歳末たすけあい

地域でささえ 明るい正月を



「地域で支えあう明るいお正月」を願い、共同募金運動の一環として、ことしも十二月一日から、歳末たすけあい募金運動が実施されることになりました。

在宅療養生活を続けている老人や心身障害の重い人、家族と別れて施設に入所している人、長期に入院している人、母子、父子家庭、そして生活に困っている人たちが、みなさんの善意によって楽しい正月がむかえられるように、と物心両面にわたってたすけあう運動です。

十二月十日までに、各地区の協力委員の方がたがお伺いいたしますのであたたかいご協力をお願いいたします。

なお、みなさんから寄せられる義援金は、町の配分委員会で協議のうえ、年末までに町内の対象者に贈られるほか、社会福祉協議会が歳末時期に実施する在宅福祉サービス事業として配分されることとなります。

町立幼稚園



保育園と町立幼稚園の

◆申し込み期間

12月1日から12月24日まで

◆申し込み先

入園願書は町教育委員会と各幼稚園にありますので、交付を受けて幼稚園に提出してください。

◆募集人員

北幼稚園=40人以内 西幼稚園=40人以内
(昭和57年4月2日から58年4月1日までの出生者)

◆募集範囲

北幼稚園=綴子地区一円
西幼稚園=坊沢・七座地区一円

◆入園通知

2月下旬まで保護者に可否を通知します。

町立幼稚園・保育園では、それぞれ62年4月入園の希望者を受け付けています。

保育園の保育料は、保護者の課税額によって17階層に分けられますが、62年度は各階層とも

下記の表の基準額に3~4%程度の加算が見込まれます。

なお、幼稚園の授業料その他くわしいことは、園児募集要項をご覧ください。

昭和61年度保育料徴収金基準表

〈参考〉

階層区分	定 義	徴収金基準額 (月額)	
		3歳未満児の場合	3歳以上児の場合
A	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	0円	0円
B	A階層を除き前年度分の市町村民税非課税世帯	0	0
C ₁	A階層及びB階層を除き前年度分の市町村民税の課税世帯であってその所得割の額が5,000円未満	7,650	5,200
C ₂	所得割の額が5,000円未満	8,600	6,150
C ₃	所得割の額が5,000円以上	9,850	7,400
D ₁	3,000円未満	10,700	8,250
D ₂	3,000円以上15,000円未満	12,600	10,150
D ₃	15,000円以上30,000円未満	15,150	12,700
D ₄	30,000円以上60,000円未満	20,450	保育単価(ただし、その額が18,000円をこえるときは、18,000円とする)
D ₅	60,000円以上90,000円未満	27,050	保育単価(ただし、その額が24,600円をこえるときは、24,600円とする)
D ₆	90,000円以上120,000円未満	34,000	保育単価(ただし、その額が31,550円をこえるときは、31,550円とする)
D ₇	120,000円以上150,000円未満	42,050	保育単価(ただし、その額が38,400円をこえるときは、38,400円とする)
D ₈	150,000円以上180,000円未満	47,200	保育単価(ただし、その額が44,750円をこえるときは、44,750円とする)
D ₉	180,000円以上210,000円未満	保育単価(ただし、その額が50,700円をこえるときは、50,700円とする)	保育単価
D ₁₀	210,000円以上240,000円未満	保育単価(ただし、その額が54,850円をこえるときは、54,850円とする)	
D ₁₁	240,000円以上300,000円未満	保育単価(ただし、その額が57,400円をこえるときは、57,400円とする)	
D ₁₂	270,000円以上	保育単価	

保 育 園

◆申し込み期間

12月1日から12月24日まで

◆申し込み方法

▽申請用紙は役場町民課福祉係か各保育園から交付を受けて、福祉係へ提出してください。

▽申し込みに必要な添付書類の提出は、面接日(1月下旬)前に改めて通知します。

◆各保育園と定員…()内は3歳児未満児

- ▽鷹巣保育園=90人(30人程度)
- ▽南鷹巣保育園=120人(36人程度)
- ▽七日市保育園=60人(12人程度)
- ▽綴子保育園=60人(12人程度)
- ▽中央保育園=90人(30人程度)
- ▽東保育園=60人(12人程度)
- ▽竜森保育園=30人(3歳以上児に限る)

◆入園通知

1月下旬に面接を行い、2月下旬まで保護者に可否を通知します。

おしらせ

農業者年金 相談会開催

年金制度が今年四月から改正されました。

農業者年金について、わからない点や、いろいろご相談のある方々のために、次の日程で相談会を開催いたします。六十歳に近い加入者や農業上のことでお悩みの方は、お気軽においでください。
▽日程 十二月十一日、十二年二月二十日(二日間)
▽時間 午前十時～午後三時
▽場所 中央公民館

困りごと 相談所開設

大館人權擁護委員協議会と秋田地方事務局大館支局では十二月八日午前十時から午後三時まで、中央公民館で無料人権相談所を開設します。
土地や家屋の問題で困っている方、近所とのトラブル、こどもの「いじめ」の問題等で悩んでいる方、家庭内のもめごと等、その他困りごとは

お気軽にご相談ください。相談ごとはいっさい秘密に扱います。

人権擁護委員は次の方々です。

- ▽三沢愛(綴子上町 六二―三九三六) ▽山田唯雄(米代町 六二―三六〇二)
- ▽奈良幸恵(住吉町 六二―一四六) ▽高坂八衛(南鷹巣 六二―〇六九〇) ▽畠山清吾(七日市大畑 六六―二一五四)

湯ノ岱線の バス停が変更

湯ノ岱線のバス路線が冬期間一部変更になります。小森のバス停が中止になり、中屋敷に新しくバス停が設けられます。

期間は十二月一日～三月三十一日までです。

危険物取扱者試験

昭和六十一年度後期危険物取扱者試験が、来年の一月九日(金)午前十時から、大館第一中学校(大館試験場)で実施されます。

受付期間は十二月八日まで
消防試験研修センター秋田県

支部(秋田市山王四丁目一番一号)へお申し込みください。くわしいことについては、鷹巣消防本部(六二―一一一九)へおたずねください。



〔農業災害復旧工事〕

- ▽工事場所 七日市字中舟木
▽請負額 四百七十五万円
▽請負者 三協土建・高田満
▽工事期限 六十二年一月十二日
- ▽工事場所 七日市字堤ヶ岱
▽請負額 百五十万円
▽請負者 小猿部建設・関竹雄
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 七日市字堤ヶ岱
▽請負額 百四十三万円
▽請負者 三正建設・三沢正蔵
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 坊沢字榎木岱
▽請負額 二百二十万円
▽請負者 長岐建設・長岐六郎
▽工事期限 六十二年一月十二日
- ▽工事場所 今泉字引の沢
▽請負額 七十万円
▽請負者 長清建設・長崎清己
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 今泉字中岱
▽請負額 四百三十万円
▽請負者 板倉建設・板倉七郎
▽工事期限 六十二年一月二十一日
- ▽工事場所 綴子字塚の岱
▽請負額 二百四十万円
▽請負者 村昭組・村上昭二
▽工事期限 六十二年一月六日
- ▽工事場所 坊沢字水上沢
▽請負額 五十九万円
▽請負者 畠山建設・畠山吉秋
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 坊沢字深沢
▽請負額 四百万円
▽請負者 芳賀工務店・芳賀喜行
▽工事期限 六十二年一月十二日
- ▽工事場所 坊沢字深沢
▽請負額 四百五十万円
▽請負者 朝日建設・小林正蔵
▽工事期限 六十二年一月二十一日
- ▽工事場所 前山字萩の岱
▽請負額 三百十万円
▽請負者 松橋建設・松橋政男
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 綴子字外一通
▽請負額 百二十万円
▽請負者 三浦組・三浦堅司
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 栄字田沢
▽請負額 百七十五万円
▽請負者 松尾土木・松尾敏夫
▽工事期限 六十二年一月六日
- ▽工事場所 栄字田沢南山根
▽請負額 三百万円
▽請負者 千葉建設・千葉勲
- ▽工事場所 坊沢字大野尻沢
▽請負額 百四十五万円
▽請負者 丸秋建設・近藤秋男
▽工事期限 六十二年一月六日
- ▽工事場所 七日市字甚淵岱
▽請負額 四十九万円
▽請負者 淡路重機・淡路寿治
▽工事期限 十二月二十二日
- ▽工事場所 脇神字高村岱
▽請負額 七百二十万円
▽請負者 花田工務店・花田藤男
▽工事期限 十二月二十五日
- ▽工事場所 坊沢字芋白沢口
▽請負額 千五百三十万円
▽請負者 堀井組・堀井三治郎
▽工事期限 六十二年一月二十六日
- ▽工事場所 鷹巣字大柳岱
▽請負額 二百十万円
▽請負者 畠山建設・畠山丑之助
▽工事期限 十二月二十二日

〔道路改良工事〕

- ▽工事場所 坊沢字芋白沢口
▽請負額 千五百三十万円
▽請負者 堀井組・堀井三治郎
▽工事期限 六十二年一月二十六日
- ▽工事場所 鷹巣字大柳岱
▽請負額 二百十万円
▽請負者 畠山建設・畠山丑之助
▽工事期限 十二月二十二日



内陸縦貫駅伝は鷹巣勢が独占

第四回女子駅伝競走兼秋田内陸縦貫駅伝競走大会が、好天に恵まれた11月2日に行われました。一般と高校は阿仁町を、女子は森吉町を出発し鷹巣町役場前をゴールに争われましたが、ことしは内陸線開通のイベントとして盛り上がり、沿道から声援が送られて力走。結果は、一般が鷹巣陸協高校は鷹巣農林、女子は鷹巣中が連勝しました。



たのもしいチビッコの演奏

第3回マーチングフェスティバルが、11月9日午後1時から鷹巣農林高校体育館で開催されました。参加団体は秋田市をはじめ地元の園児や小中学生などが参加。高校生は息の合ったマーチングを展開。南鷹巣保育園では「聖者の行進」や「ソラン節」を演奏。訪れた父母はかわいらしいチビッコに目を細めながら聞き入っていました。



ことしで7回目をむかえた婦人団体芸能祭は、11月8日午前10時から中央公民館分館で開催されました。農作業を終えた婦人は、疲れをいやすとともに仲間との交流を深めようと700人余りが会場に訪れ、婦人会や商工婦人部、農協婦人部などから、歌や踊りに寸劇など33曲が披露され、仲間の熱演に盛んな拍手が送られていました。

仲間の熱演に盛んな拍手



栄地区老人クラブ（小坂保雄会長）では、お年寄りの生きがい事業と、地域に高蛋白質を供給しようと、昭和54年から滝の沢堤で鯉の養殖をしていましたが、11月17日同クラブの役員20人ほどが出て鯉の水揚げをしていました。ことしは体長も大きく1.5～2kgの鯉1,200尾余りが、格安の¥700円で年末に地区住民に販売されます。

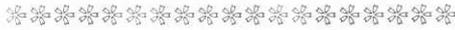
1,500kgの水揚げに大喜び



の広場



西幼稚園
としま たつやくん



資源が有限であることが分かっていても、物の豊富な生活に慣れた使い捨て時代の惰性から、なかなか抜けきれないでいる現在、不要になった物を工夫し、再び生活の中に織り込む四人の方々の創造力



これまで「我が家の再利用」をテーマに、それぞれの方から感想を述べてもらいましたが、みなさんの感想や考えがいかされるようにということから、寺田服装専門学校長・寺田ヤシ氏から助言していただきました。



キカラスウリ
(ウリ科)

果実が黄熟するので黄カラスウリの意味である。
子ども達にはなじみ深くちょうちんや虫かごを作る。
果肉の汁を皮膚の肌荒れにつけるとよい。

(七日市・畠山 益穂氏)

と、出来た作品を、家族や差上げた人様にも喜んでもらう楽しさを味わっている心の豊かさに敬意を抱いております。
フェルト化した毛糸物がほつれないことに着眼した津谷さんの手にかかる、眠っていた古セーターも生き生きと呼吸し始めるようです。
親子共々、配色や形を楽しむ考える中で、子供の美的感覚や、工夫力を育てていってしまっている村上さんに、「母こそは最初の教育者である」と書いたトルストイの教育論を思

わたしの自慢こ

国民年金委員で感謝状を受賞

品類・宮 腰 久男(63歳)

私は、十月二十四日県庁で本年度優良国民年金委員として、知事感謝状を受賞、光栄に思っております。

地区の国民年金委員は、昭和三十七年以来、亡父、妻、そして私と引継がれてがんばって来ました。

さて、わが地区の国民年金であります、特に変わったこととか、目新しいこと

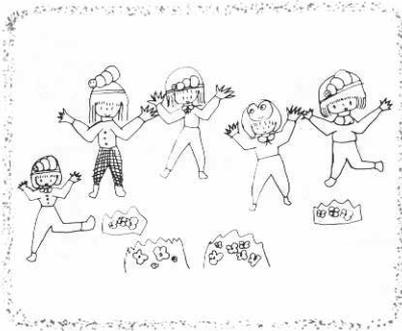
はありませんが、国民年金制度発足して以来、保険料100%納付を誇っています。昨年まで出来秋十一月に

年度分を完納してきましたが、ことしは、年度当初の四月に全員前納しております。一度に多額の納付額になります、予め年金額を周知しています。納付については家々の主婦の連帯意識と協力があつたからと思ひます。

発足当時高齢任意加入者も含めて、五十人近くでしたが、現在は三分の一に減っております。

また、老齢基礎年金に納めた期間に応じて支給される付加年金を得るための、付加保険料の納付を勧め、全員が加入し最後の生活資金の蓄えにプラスなるよう、みんなから喜ばれています。





西幼稚園
つや まりこちゃん



みんな



い出します。

また、不要の衣類をスズメ追いに利用するなどは、さすが農家の主婦のアイデアと、武田さんのたんぼを想像し、はほえましくなりません。

嶺脇さんのお子様にとつても、自分でほどいた毛糸がお母様の手で、また、自分の服に生れ変わった喜びは最高と思います。

昨今、主婦が家族のために針を持つことが少なくなり、食事さえも既製のお惣菜が多くなったと聞かされます。

女性が女であること、職業人であることを主張し、母であること、主婦であることを

法報の心あり

冬の鉢花

冬枯れで色

彩に乏しいこの季節に、華やかさをもたらしてくれるのがシクラメン。シクラメンは、しっかりとしたものを選び、手入れをよくすると翌年の春まで咲き続けます。

求め方のポイントは、花が中央に数本まとまって咲いており、まわりをとり囲むようにつぼみがついていること、

軽く考えるようになれば、当然、親子の断絶、夫婦の不和、青少年の非行化と今日的な悩みが深まります。

古物の再利用も、捨てられる物の活用も、それがみずばらしいものでなく、むしろ、使う人への思いやり、暖かい心のぬくもりを感じさせ、新しい物より輝いて見えるのは私ばかりでしょうか。

どうか愛する家族のために隣人のために、今少し私達の心と手を使ってみませんか。どんなに世の中が便利になっても「主婦の愛情」という団詰が売り出されることはないのですから。

葉もよく茂っていて勢いがあること、全体に締まった感じがすることなどです。

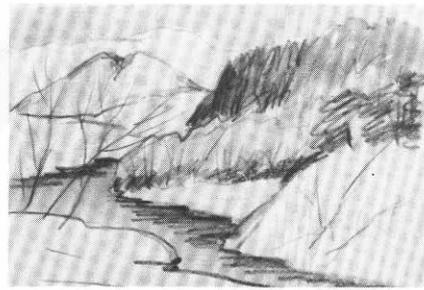
昼間はベランダなどに出して日光にあて、夜間は暖房を入れていない室内に置きます。水は、葉や花の上からかけないように注意を。つぼみを腐らせることがあります。

ベコニアは、何よりもまぎ日光にあてること。シクラメンより寒さに弱いので、夜間もできるだけ暖かいところに置きます。

10月に赤い羽根の募金運動が実施され久しいが、右の写真は昭和40年頃の街頭募金である。列車を利用する客が多かったので、丸運前（現在は駅前広場）などが場所として最適だったが、いまは人通りの多いスーパー前や市日などで募金を呼びかけている。



たかのすの昔



一線美術会連発委員 九島寛二氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は午前十時から午後三時まで。血圧測定のほか尿検査体重測定など行います。

また、午前中は健康教育で、糖尿病予防の日常生活について、午後は健康体操など行います。

◇ 母子健康手帳交付と妊婦健康指導は一日と十五日です。

受付時間は、午後一時から一時三十分、指導は三時まで。必ず本人がおいでください。※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇ 一歳六ヵ月児健康診査は、十八日と二十年四月、五月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時四十分から一時まで。

母子健康手帳、問診票、バスタオルをお持ちください。

◇ フッ素イオンむし歯予防は十八日です。

受付時間は、午後一時三十分から三時まで、対象者は満三歳児以上で、おいでの時は母子健康手帳を忘れずにお持ちください。

※場所はいずれも中央公民館ホールです。

◇ 乳児健康診査は、二十五日です。

対象は六十一年八月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

◇ 受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

離乳食指導と七ヵ月児健康相談は二十五日です。

対象は六十一年五月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。都合で受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

停電のおしらせ

十二月の作業停電は、次の地区です。

▽2日 小森、四渡、坊山
午前九時～午後一時
▽9日 花園町、旭町、東横町の一部（午前九時～正午）

善意

▽鷹巣教会幼稚園保護者会（会長・山田陽子）からチャリティーパーザー収益金の一部として二万五千九百十四円

▽松葉町 秋北看板（社長・藤島廣）から五千元

▽鷹巣町婦人団体連絡協議会（会長・中嶋喜代）から婦人芸能祭収益金の一部として二万円

香典返し

町社会福祉協議会へご寄付くださいました。

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ご芳志に感謝いたします。
- ▽伊勢町 亀谷貞之助さんから亡母タカさんの香典返し
- ▽住吉町 徳永信夫さんから亡妻田鶴子さんの香典返し
- ▽小森 神成長市さんから亡祖父寅蔵さんの香典返し
- ▽三の渡 三上新一郎さんから亡母タカさんの香典返し



11月1日～11月15日

誕生おめでとうございます

- 布田亜樹奈（英範） 長女 品類
- 成田 未紅（秀市） 長女 舟見町
- 岩本由以子（正幸） 長女 岩脇
- 上関 瞳（恵悦） 長女 杏野町
- 門藤 良平（悟） 二男 花園町

固定資産税四期の納期限は十二月二十五日です

二人の前途を祝福いたします

- 庄司 重行 森吉町
- 畠山 真樹子 七日市大畑
- 宮野 知子 綴子上町
- 岩澤 知子 田代町
- 成田 循子 東横町
- 千葉 三喜男 中屋敷
- 小塚 真由美 能代市
- 武藤 規雄 高村岱
- 橋場 有美子 糠沢
- 野呂 俊二 小坂町
- 佐藤 郁子 新舟見町
- 淡路 彦也 雄物川町
- 神成 久美子 藤里町
- 簾内 哲也 掛泥
- 津谷 厚子 今泉
- 簾内 孝則 坊沢上町
- 佐藤 良子 今泉

おくやみ申し上げます

- 松橋 千代（77歳） 杏野町
- 高橋 佐一郎（83歳） 綴子上町
- 高橋 シワ（82歳） 綴子上町
- 佐藤 徳右衛門（86歳） 小森
- 三上 タカ（79歳） 三ノ渡
- 三沢 フクノ（82歳） 松原